在クロアチア日本国大使館・領事部

クロアチア旅行を計画中の方々へ（スリ被害の多発）

ドゥブロブニク旧市街、プリトヴィッツェ国立公園、スプリトのディオクレティアニス宮殿跡、ボスニア・ヘルツェゴビナのモスタルを中心にスリ被害が多発しています。

被害後はカード類の失効手続きのみならず、パスポートを盗まれれば警察署に赴いて盗難証明書を入手する等の諸手続きの後、緊急旅券発行のため、わざわざザグレブの日本大使館まで来館して頂かなくてはなりません。

楽しかったはずの旅行が一瞬にして水泡に帰してしまいます。

被害を防止するのに誰も助けてはくれません。ご自分の貴重品はご自分で守るしかないのです。

以下は被害防止の参考にしていただき、貴重品の自己管理を徹底していただくようよろしくお願いいたします。

１　スリ犯人の特徴

（１）　観光やショッピングで注意力散漫になっている観光団体や雑踏に紛れ込む
（２）　国外（ブルガリア、ルーマニア等）からの移民又は不法入国者が多い
（３）　２人組以上の共犯で、見張り役を立てている
（４）　現金・貴金属類を対象として、その他の盗品は捨て去る傾向にある
（５）　小さな子供を近くに置き、安心させることも散見される

２　スリ被害に遭わないために（自己管理の徹底）

（１）「スリは必ず近くにいる」という危機感を常に保持しておく
（２）　貴重品はスリが取り出しにくいバッグ内奥部等に厳重にしまい込む
（３）　貴重品の入ったバッグはご自分の前面に携行する等、常に意識しておく
（貴重品を入れたバッグを背面にしたまま注意しなければ必ず盗まれます）
（４）　不必要な貴重品は持ち歩かない
（５）　貴重品は別々に保管してリスクを分散させる
（６）　写真撮影等で夢中になっている時ほど、背後や両脇にいる人影に注意を払う
（７）　時折お仲間同士で持ち物に異常がないか声を掛け合う

３　その他の被害防止

クロアチアの治安は周囲と比べても良い方と言われていますが、銃器も氾濫しており、また無用なトラブルを避けるためにも以下にご注意ください。

（１）　夜間人気のない場所で一人歩きしない（特に女性は注意してください）
（２）　列車、待合室内で荷物を脇に置いたまま寝ない
（３）　過度な飲酒は控え、ディスコやクラブ等人混みの中で暴れない
（４）　女性の不必要な肌の露出、高価な装身具の携行は避ける
（性犯罪・ひったくりに遭う可能性があります）